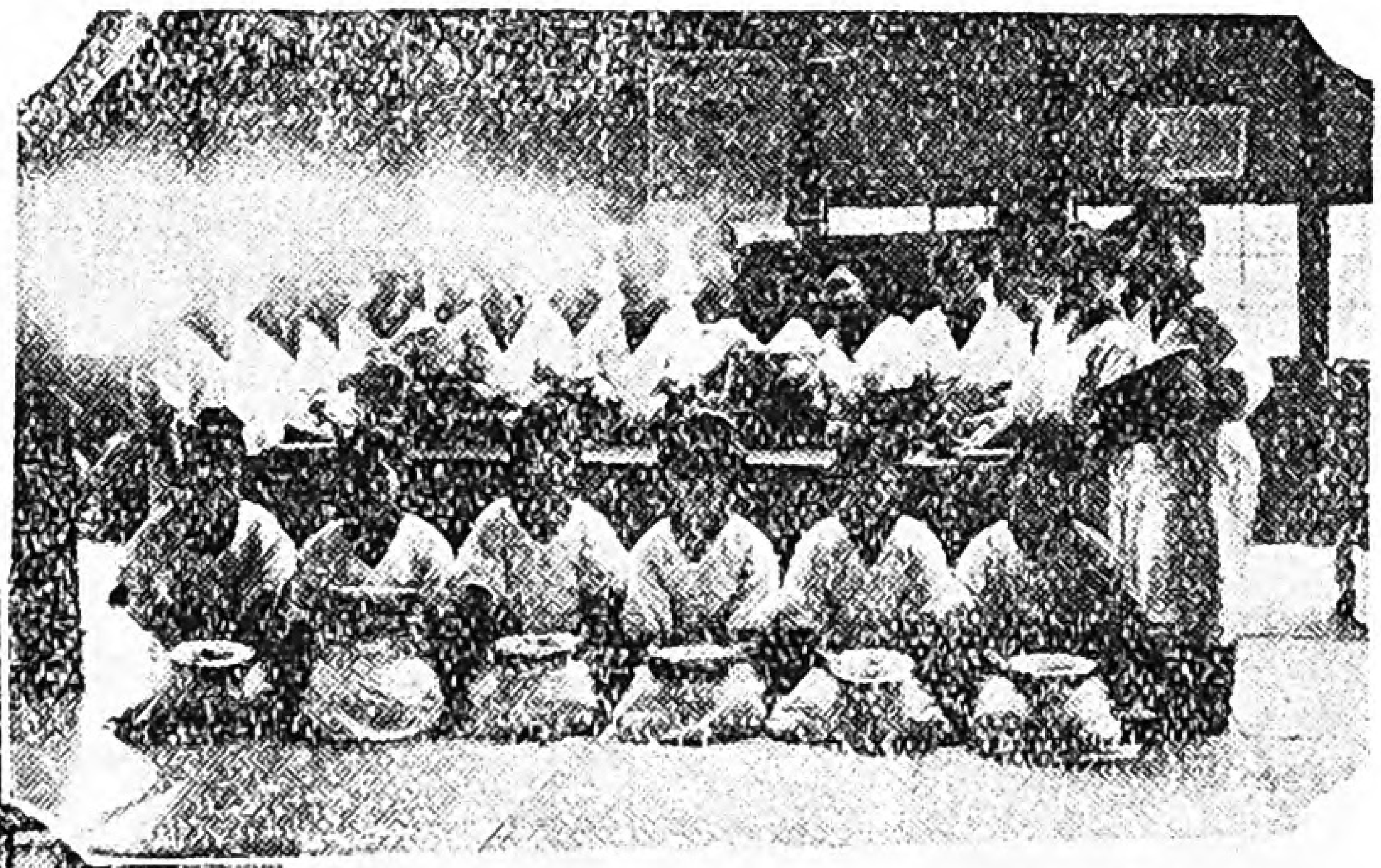
勞働婦人

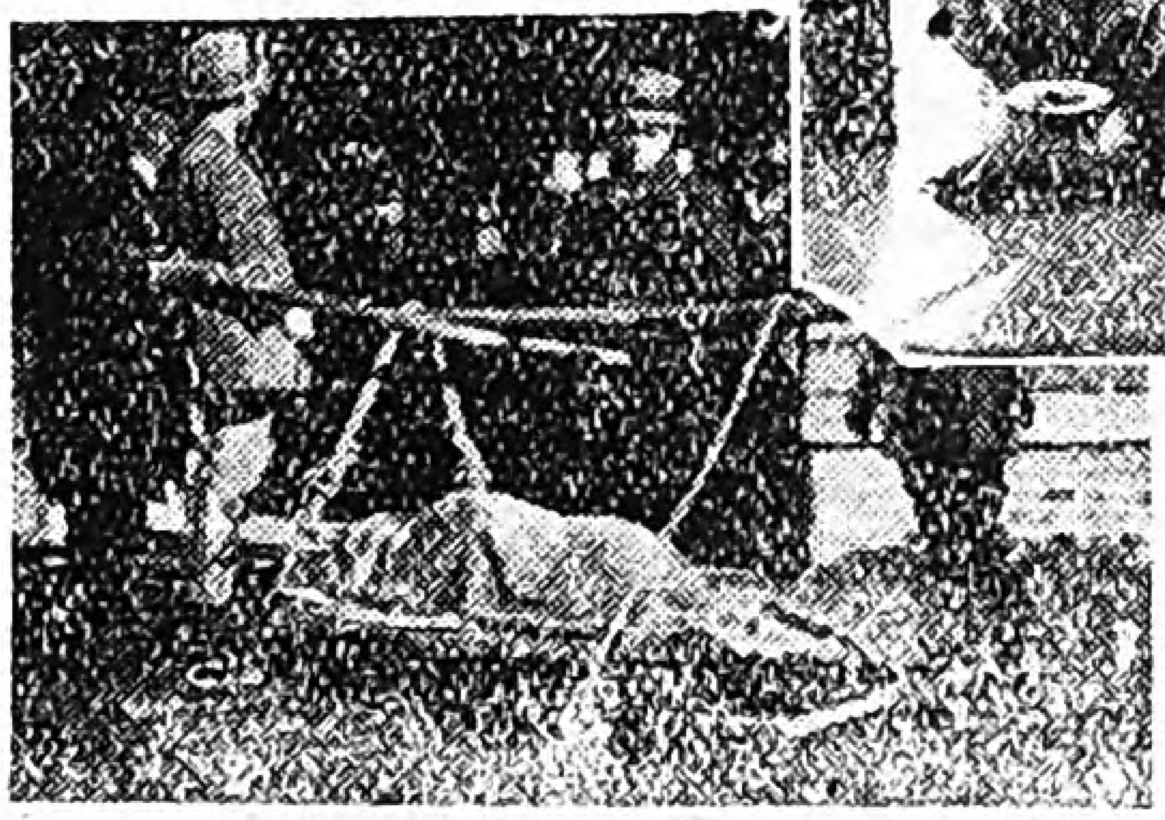
第三冊

日本勞働總同盟

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF IOWA





上　紡織組合橋場支部婦人前衛隊

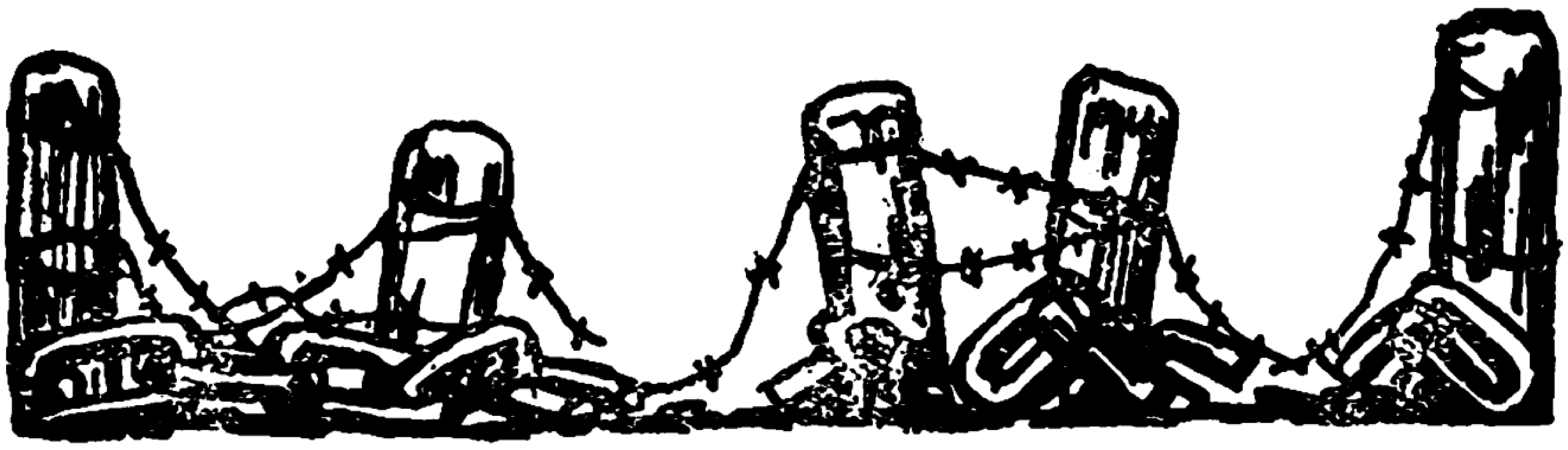
中　紡織組合吾嬬支部料理講習會

下　野田ストライキの傷つきたる同志を運ぶ

勞働婦人第三冊目次

未來へ進む者（表紙）
春が來た……………一
新春を迎へて…………二
漫畫双六……………四
社會とり〳〵…………六
組合旗は輝く…………八
　—組合講習日記—
關東關西に同志は
戰ふ…………………一〇
いろは漫談…………一四
　—組合スケッチ—
光に向ひて…………一八
勞働講座……………二二
　—知りたい言葉—
　—勞働數へ歌—
勞働歌壇……………二六
勞働小品……………二七
家庭ノート…………二八
社會講談女は强し…三〇

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

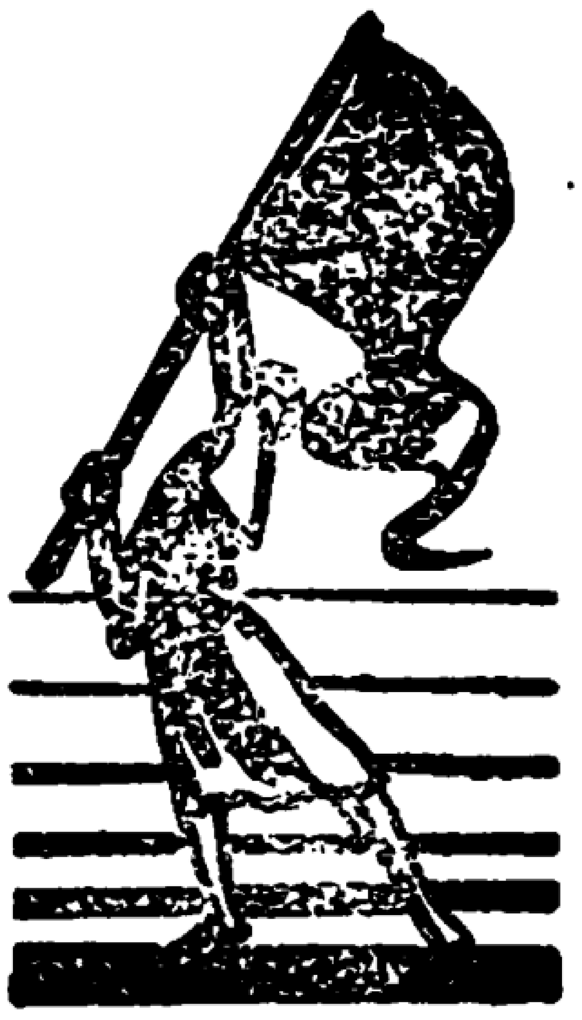


春が來た

あゝ姉妹！
春が來た、春だ春だ！
心の隅にちゞこまつてゐる勇猛心を
胸に張りきつてサア
力一ぱい絞り出さうよ！

おび〳〵とおびえきつて、しぼみこんでる
我々姉妹のひからびた心臟を
あのゴム風船の様に
一ぱいにふくらすんだよ！
眞赤な勇猛心を吹きこんで
大きく張りきれるまで！

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA



新春を迎へて

皆さま、御芽出度御座います。

曉しろく、もやをついて、眞赤に燃えた太陽が、今や一九二八年の光に輝いて、うら〱とさし昇りました。漲り切れる程の希望と理想とを盛つて、溢れこぼるゝ程の新鮮と元氣とに充ちて、新らしい太陽は私達に呼びかけてゐます。

『私は全宇宙の幸福を生み出す母です。そしてあなた方は、全人類の幸福を生み出すべき母です。働く者の榮える、正しい社會を築く未來への扉は、實にあなた方の手によつてこそ開かれねばならないのです。私が全宇宙に熱を撒く樣に、あなた方は、全人類へ光を掲げねばなりません。』

工場の寄宿舍の窓から、又長屋の露路から、私達は、この太陽の投げかけた言葉に勇敢に答へませう。

『そうです。私達は全人類へ光を掲げて進む婦人戰士です。無產階級解放戰線に、或は勞働組合運動の先頭に赤旗と共に進む戰士です。『未來は我等の手から』このモットーを青空高く、大きく書いて、希望に燃えて理想に向つて進みませう。』

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

新らしい年の始に、先づ太陽を仰いで誓ふ決心と致しませう。

二

今や、帆柱高く赤旗をなびかせ、白帆に朝風をはらんで、海路遙かに小舟は帆綱を切りました。若く健な同志を乘せて、輝く希望と理想とを積んで。が、しかし無產階級解放の航路は、決して春の海の樣に長閑ではありません。益〻血迷つた資本家の彈壓は、荒れ狂つた大浪と押し寄せるでせう。いよ〳〵不景氣の風は嵐と吹き卷くるでせう。この大浪大嵐にもまれ〳〵て私達の舟路は雪の日、雨の夕を送り迎へるでせう。行手の險しい難路に、血の日涙の日にも尙『風よ吹かば吹け、浪よ高く荒れよ、我に不拔の力あり。』

新らしい年のはじめに、先づ太陽を仰いで、この固い覺悟を誓ひませう。

三

工場に梭取る勞働婦人も、赤坊の襁褓を洗ふ家庭婦人も、共々に足並を揃へて、新らしいスタートに立ちませう。

闇の底にさ迷よつてゐる幾十萬の姉妹を、早く勞働組合の燈臺の下に救ひ出しませう。

貧乏世帶の主婦として、勞働組合員として知らねばならぬ澤山の智識を吸ひ込みませう。

いつ迄も、貧しい者をいじめる資本家をどこ迄もこらしめてやりませう。

貧しい者の本當の政治を作る樣にしませう。

私達の行手には、組織運動に、教育運動に、經濟運動に、政治運動に、山の樣な任務が同志の手を待つてゐます。着るに貧しく、喰べるに乏しい私達は、妻も娘も、母も子も、打つて一丸となり、勇敢な魂を提げて、『未來は我等のもの』この理想に向つて、あくまでも不拔の信念を胸にして、たゞ前へのみ向つて進む一路を行進しませう。『理想は高く大きく、實行は足下から、つゝましく』

一九二八年を迎へて、勞働婦人の御挨拶と致します。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

社會とりぐ

齊藤健一

慈善鍋

毎年暮れになりますと、救世軍が慈善鍋を街頭へ出して、時には女士官が「貧しき者を救へ」などと叫んで居るのを見掛けますが、此頃はこの慈善鍋も少し古くなつて、同情週間であるとか、或はのし餅デーであるとか、數へ切れぬ程の催ほしがあります。

慈善はいゝ事でせう。而し、これで貧しき者は救はれません。貧乏の原因はモッと深い處にあります。金持ちが、勞働者を搾ると云ふ世の中の仕組の中にあります。それに慈善は貧乏人の心を賤しくさせます。獨立自尊の精神を墮落させます。

慈善鍋其他で、のし餅の一切も惠まれる人々は、勞働階級と云つても、一番ドン底に居る人々であつて、多くは一定の職業なく、色々な屋外勞働に從つて居る人の様です。この人々は、お氣の毒ではあるけれども、昔からまとまつた組合運動なんかは出來ない人達です。

私達工場勞働者は、貧乏に苦しみつゝも、決してお惠みを受け様などと、さもしい心を起してはなりません。私達は生産者です。世のすべての品物を作り出して居る勞働者です。

私達は堂々たる組合運動や、政治運動に依つて自分自身の力で、自分の運命を切り開いて行くのです。そこに私達の誇りがあります。そして私達のこの運動の理想が、實現された時には、金持ちが、勞働者を搾るなどと云ふ事は無くなつて、世の中の貧乏は

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF IOWA

根こそぎ引き抜かれて終ひます。

そうなれば、慈善鍋や、のし餅デーは無くなり、「貧乏人の爲に」などと、慈善音樂會にお出になる奥樣御令嬢の、姿の見えなくなる丈けでも大助かりですね。

無産政黨大會と婦人

十一月の末から、十二月の中頃にかけて、日本勞農黨、日本農民黨、社會民衆黨、勞働農民黨の順序で、各々大會を東京に於いて開催しました。

これらの政黨には、日本農民黨を除く外それぞく全國的な婦人の團體が、あだかも勞働組合の婦人部の樣に組織されて居るのでありますが、大會の傍聽席に一番婦人の多いのは、勞働農民黨です。次に日本勞農黨、次に社會民衆黨と云ふ順で、日本農民黨の大會には一人も見えませんでした。

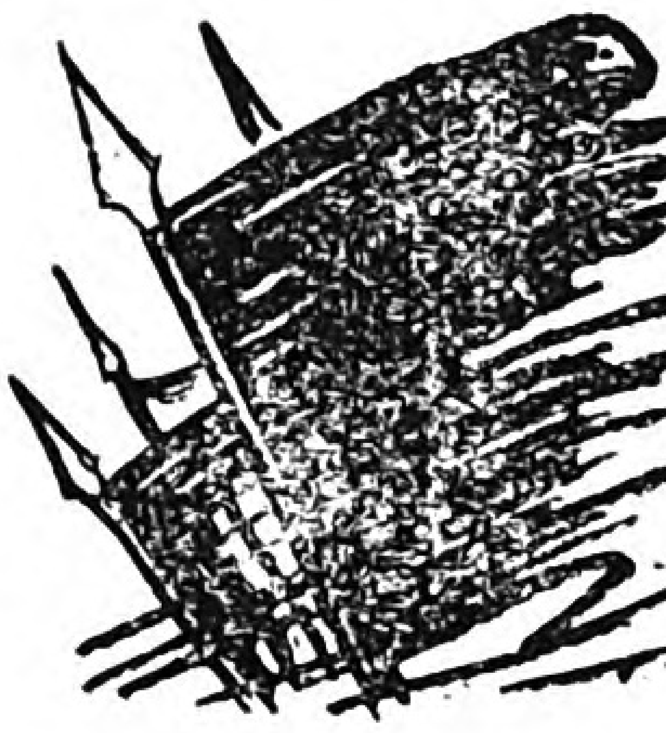
して見ると、勞農黨が最も婦人の人氣がある譯けですが、こゝに集まつて來る婦人は多く輕薄なモダンガールですね。カフエーから勞農黨へ、銀座の散歩から勞農黨へと押し出して來たようです。ほんとうの勞働婦人等は一人も居りません。社會民衆黨は私共勞働總同盟と深い關係のある政黨ですが、傍聽席には僅かな婦人が居たばかりでした。それには色々の理由はありませうけれど、第一に勞働婦人の間に政治の知識が缺けて居ること、第二に勞働婦人以外の社會民衆黨ビイキの婦人は、お上品であつて勇氣にとぼしいこと、第三に社會婦人同盟がまだ生れたばかりだからです。

要するにいづれの無産政黨を見ましても、婦人の生活にピツタリ付いて居りません、早く勞働婦人聯盟の中から、澤山の立派な勞働婦人が出て、眞に日本の無産婦人の行く道を示し度いものであります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

昭和二年度十二月上旬の各組合講習日記

三日。(土)午後一時、紡織組合吾嬬支部甲班、料理講習會、講師松井春吉氏、品目、ハヤシライス、ホークカツレツ、講習生、十七名
同。(土)午後七時、鐵工組合赤羽支部、勞働問題研究會、講師赤松常子氏、出席者二十名。
四日。(日)午後一時、紡織組合橋場支部、編物講習會、講師、柴田君子氏、講習生、二十一名。
五日。(月)午後五時半、鐵工組合大崎支部、編物講習會、講師武田琴野氏、講習生、十五名。
六日。(火)午後一時、紡織組合吾嬬支部乙班、料理講習會、講師松井春吉氏、品目、ミンチボール、講習生二十名。



組合旗は輝く

日本縫工組合

正しき組織の歴史を經て、健實なる發達をつゞけて居るのは我日本縫工組合であります。我組合は一意敎育運動に意をそゝぎ、すでに一昨年から、辯論研究會、婦人常識講座其他、料理、生花、編物の各講習を繼續的に開講し、一方親隣館夜間女學校の業を終へ、今尚通學しつゝある姉妹も數多あります。近く日本勞働學校へ派遣生をも送る準備をして居ります。かくして生れた優秀なる婦人闘士の活躍は、陰に陽に我婦人運動に大きな貢献をもたらして居ります。又組合行政の機關である理事會にも、選擧を經てドシ〳〵婦人理事を送つて組合行政にも與つて居ります。『敎育訓練の徹底普及』この事は未來をになふ私達のゆるがせにしてならない大事な任務であります。地味な下積みの仕事を第一に。やがてその上にこそ立

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

七日。（水）午後五時半、出版印刷組合、生花講習會　講師光野理薫氏、講習生二十一名、菊花。

八日。（木）午後五時半、右同じ。

絹物講習會　講師武田琴野氏、講習生十八名。

十日。（土）午後六時、日本縫工組合、生花講習終了式並に、證書授與式。順序は左の通りでした。

一、生花の實演
一、終了式開會の辭　青木かめゑ
一、紀念品贈呈、成績及會計報告、　小原　源一
一、證書授與
一、謝辭　古明地君子
一、世話人挨拶、　渡邊　すゞ
一、責任者挨拶、　平野　又治
一、來賓挨拶
一、茶菓饗應
一、閉會の辭　以上

尚、證書を貰つた姉妹は四十五名の多くを數へました。いづれも半ケ年間の繼續者です。

派な運動も築かれます。

大阪紡織勞働組合

全關西の紡織運動の魁ともなり、中堅ともなつて大ストライキ以後の組合の發展は、實にめざましい狀勢で伸んで居ります。姉妹達よ喜こんで下さい。爭議の頃會社に組した修養團の人々も今や、公正なる我組合に走り來り、昨日は十人、今日は二十人と、波濤の樣な勢で味方の陣營は押し進んで居ります。一端戰を宣するや、猛然、怒りたる虎の强さをもつて敵に突進し又一度和を結ぶや、そこには、責任ある生產者としての態度を持するこそ、我勞働組合員の襟度でなければなりません。我國の紡績產業の中心地とも云はれる關西の天地に、火蓋を切つた私達同志は、擇ばれたるチャンピオンです。責任ある理想的の組合員とならねばなりません。そして前へ／＼と、組織に開拓に勇敢に進み、眠り深き幾十萬の未組織の姉妹に呼びかけませう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

關東關西に同志は戰ふ

大阪紡織勞働組合
四貫島支部三千の同志
紡績王國東洋紡績に勝つ

組織後間もなき我が大阪紡織勞働組合對、紡績王國東洋紡績會社のストライキの勝敗如何は、全關西の紡績運動を左右する重大な戰である。我三千の同志は用意周到なる戰略をめぐらし、血盟を誓ひ、必勝を期して、いよ〳〵暴虐なる敵に宣戰を布告したのは十月十七日であつた。前一日十六日、丁度總同盟昭和二年度大會第一日突如『風雲急を告ぐ』の飛電によつて、代議員として大會出席の池田、杉本兩氏は、萬場の同志の激勵の拍手に送られて、勇ましく戰場へ出發されたのであつた。悲壯な劇的光景をあとにして。

戰はかくして

これより前、全關西の勞働婦人組織運動の開拓は我大阪紡織勞働組合の同志の手によつて、可憐なる幾十萬の紡績女工軍に君臨し、全國に二十三の大工場を動かしてゐる紡績王國東洋紡績會社の四貫島工場の一角に先づ第一の鍬は下されたのであつた。枯草の原に火を放つた勢で、赤々と燃え上る同志の意氣、打ちなびく赤旗に、あわてふためいた會社は、空手をもつて、この火をもみ消さうとした。『整頓デー』なる美名の下に、寄宿舍の姉妹の留守を覗つて押入の行李を底から引つくりかへして、運動に關するパンフレット、或は雜誌類の有無を、うの目たかの目で嚴重に調べ上げる。もしも見つかつたが最後理由の如何は問はず直にその姉妹の首はとんでしまふ。硬派の姉妹は、國元へ僞電を打つて父兄を呼びつけ强制的に追ひかへされる。勞働組合の火の手を徹底的に消さうためには、手段の如何理非を問はな

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

い非人道的姑息手段が何等の效果を奏しないのは當然であつた。益々根强き勢をもつて燃えさかる焰は遂に會社のあくなき挑戰に對して猛然と爆發してしまつた。

三千の同志はこゝに敢然として組合を死守し、合せて劣惡なる待遇改善要求書をたゝきつけて、唯一の武器ストライキをもつて應戰するに至つたのである。

整然たる陣容を見よ

會社の誠意なき要求書の一蹴にあふや、全從業員三千人は、一人の同志が石油の空罐をたゝいて工場中を走り廻つたのを合圖として、一齊に仕事の手を止め、機械を止めてしまつた。大煙突の煙は絕え、轟々たる大工場も一瞬にして死の沈默に陷つてしまつた。訓練ある全員は直に隊伍を組み、威風堂々と廣場に引上げ、團結の旗印鮮やかに、こゝに戰を宣し各々持場についた。

女工軍の奮鬪振

狂暴なる數百名の暴力團を雇入れて、寄宿二千の姉妹を監禁し、外部との交通連絡を絕つのは彼等のお定りの手段である。可憐なる姉妹を脅迫して、外出、通信、面會の自由は無謀にもふみにじられて了つた。寄宿舍の窓から籠の鳥の姉妹が、石を包み、又は一錢銅貨をしんに入れて投げた血のにじんだ手紙は、淚なくしては見られない切々の訴へであつた。フツ〳〵と燃ゆる團結の焰であつた。通勤の姉妹は友を慰むるに團結豆を送り、或は寄宿の塀に近づき裏手の大川に舟を漕ぎでて、メガホン高く勞働歌を高唱しつゞけ、友の名を呼び交して慰め勵まし、固き結束を誓ふのであつた。更に女工隊は、握り飯がけで、赤坊を背にする者も年老ひし者も若きも只一念『寄宿の姉妹に自由を與へよ』『狼の如き暴力團を擊退せよ』と會社の不法を直接社長に抗議すべく

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

一里半の道を隊伍堂々と本社へ押しかけた。更に一方輿論を巻き起すべく演壇に立ち、涙を絞つて女工生活の悲惨を、非人道的な會社の狂暴を社會に訴へた。霜を頂く老いたる者も襷をかけて、妻は赤坊を背にくゝりつけて若者と共に〱雄々しくも戰塵にまみれて立ち働いたのは、恐らく四貫島の姉妹をもつてレコードとすべきであらう。

遂に大歡聲は上る

巖の様な結束の前には、さすが無謀なる會社も遂に策はつきた。屈服の外は何物もなくなつた。『正義に最後の榮冠あり』、『女の一念巖をも通す』、今や眞實の證據を明らかに目の前にみせつけられた。『勝利解決、堂々入場す』この飛電は、いかに全國の同志を熱狂さしたか。

榮冠は永久に四貫島姉妹の頭上に輝くであらう！

團結の信念は益々胸底清く燃え增るであらう！

紡織組合橋場支部を死守する姉妹

去年六月の炎天下に、一度我總同盟旗を押し進めて一大ストライキに大勝し、陣營を築いた紡織組合橋場支部は、引つゞき陰險なる會社と不斷の闘爭をつゞけて來た。組合切り崩しに狂奔してゐる會社と如何に勇敢に斷々乎として我姉妹が陣營を守り戰つてゐるかを同志よ！　この意氣を讃めたゝえやう。

血縁に優る固き結束

藤井君子さん（假名）の御親族は五家族、いづれも信念強い組合員です。今度親族會議を開いて『この親族中から裏切り者が出たなら、今後一切の交際を斷然絶つ』の決議をされました。人世に於て血縁の繫りより強い絆はないと云つてゐるが、この一族の人々の決議によつて、より一層強固な精神的の結合を示されたではありませんか？　嚴然として信念に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

生くる人にこそ始めて行はれる事でせう。

婦人前衛隊生る

若く雄々しき熱情を捧げ、不斷の戰志を鋭くして敵にあたり、味方の部隊の最前線に立つて生命を賭して陣營を守るの血盟をした一隊が現はれました。婦人前衛隊がそれです。一戰士は宣言しました。「弱きを虐ぐる權力に抗して、我々はもはや心臟を投げうつのみ」と。おゝ若く勇ましきジヤンダークの群よ！ 赤旗に映ゆるその頬に、その瞳に陽よ輝いて呉れ！

血のしたゝり

いつも仲よしのお鈴ちやん、道子さん、時ちやん京ちやん、美代ちやん(皆假名)の五人は彈壓の嵐が卷き起つた最初、ひそかにお互ひ誓ひ合ひました。「最後迄戰はう、死ねばもろ共に討死しやう」と。眞白い雪の二の腕にナイフはさゝれ、鮮血はほとばしつた。赤き血に洗禮された赤旗は、橋場支部の空高く永久に燃えつゞくでせう。

この意氣を仰げ

昨日は四時間、今日は半日と、毎日々々を我同志を事務所に引据えて、人事係、工務總がかりで切り崩しに責めよせてゐる。しかししかし、斷々乎としてはねつける事、實に一月、今尚頑として一歩も退かざるその信念たるや、その決心たるや、實に男子をして恥ぢしめるではありませんか？ その金剛石の樣な信念の持主は、秋子さん、なみちやん、かつちやん、島子さん、ふじちやん(皆假名)です。衆望を一身に背負ふて、橋場支部の中堅となつて活躍して居られます。

胸をつくこうしたかくれた美談挿話は數へるに遑もない位である。私達は魔の手に苦しむ姉妹を慰め勵まし最後の勝利を禱らう。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

組合スケッチ

繁昌する料理講習會
—紡織組合吾嬬支部—

「アラ、御飯がこげさうよ、もう火を引きませうね。」

「玉葱を切るつて、手まで切らない樣にね」

とても賑やかに笑つたり冗談を云つたりしてゐる中に、プン／＼いゝ匂がかなり空いたお腹へしみ込む頃、おいしそうなハヤシライスは出來上りました。圓く輪を作つて料理人は早速御客樣に化けて皆ニコ／＼頬ばります。招待した

勞働 いろは漫談（三）

木村盛

る いは友をよぶ

路ばたに捨てられた猫の屍に、むらがりたかる蠅を御覧ん！ 皆その背中がイヤな金色に濁つてるだらう。汚きものを好むものが、この惡光りする色になつて相集り、相傷つけるのである。

此の寒さを指して中秋の冴へた月空を渡る雁の群れを見給へ。なまぬるき季節を去つて、冷氣全身を引きしめ、霜天地に滿つる壯烈な、雄々しき寒風の嚴しさへ、艱難苦勞と鬪ひつゝ整然と一絲亂れず、時を違へずに世界の極へと、撓ゆまざる進軍を續けるのである。

これは卽ち高く清く亂れず撓ゆまず、聖き理想をめがけて相扶け合ふての神々しき月下の天かけり。他は卽ち目前の穢はしき血まなこの利慾爭ひに、明日の己れの命も知らぬ下劣なうごめき。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

男子組合員の一人。「永續的にこの會の發展を祈ります。寄宿のたべものより美味くて胃がびつくりしてゐるからであります。私達の瘦せひからびた體が肥えるからであります。肥えて組合運動に精一ぱい働きたいからであります。」

料理人衆御客をはじめ招待客もニコニコ。

女工隊の訪問

—大阪紡織四貫島支部—

お母さんは赤坊を背中にくゝりつけ、白髮まじりのお婆さんも辨當を肩から斜に背負つて通勤二百

何れも自然の理法で類は友をよぶのです。みなさんはどちらによばるゝ人ですか。

[を]しめよ時は近づく

形の大小、物の多少、時の長短等によつて、凡ての尊とさがあるのではない。それ等は唯尊さの分野を定むる目安です。

ですからどんな小サイ物でも、どんなものでも、どんな短い時間でも尊いのです。一秒の差で勝敗が定り、一本の針で着物も縫へるではありませんか。

而かも人一生の尊とさは毎秒の使ひ方如何によつて理想の天地を造る事が出來るのです。簡單な手技を繰り返して編棒にからんでゆく巾に、立派なジヤケツやショールが出來るアノ編物を御覽なさい。若し一つの目をゴマかしたりいゝ加減にしたら、折角出來上つた藝術品もキズ物です。比へ簡單な事柄にせよ、又人の顧みぬ働きにせよ、それ等が皆連續し、組立てられて理想的な組合運動となり、理想的な社會となるのです。

時は段々と近づいて來ます。あせらずそして怠らずに、我等の道を

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF IOWA

の女工隊は、握り飯持で、堂々と行列を作つて一里半の道を大阪堂島の東洋紡本社へ押かけました。

『血でかいた要求を聞いて下さい』『二千の姉妹を何故寄宿に監禁したのですか？　自由を與へて下さい。』罷業三千人の心を一つにこめて社長へ談判にやつて來たのです。かくと見るや會社は早速警官の垣を築いて女工隊を大玄關で喰ひとめました。

『一歩も入れないぞ』

『私達女工がせつせと働いた金でこの大きな立物も出來たのですよ。自分の家に來たのに何故入れ進みませう。

われ等は婦人の戰士

婦人部の勞働歌が赤松克麿氏によつて新たに生れました。日本の勞働歌の中で、赤松さんの作つた歌程よく歌はれて居るのはない位ゐですが、キツト此歌も全國の姉妹達によつて永く歌はれる事でせう。永く虐げられし婦人、衣服の原料を作る勞働婦人、苦しい搾取に惱み多い婦人、然しそれは、國の富の原動力であり、社會の母性であり熱血熱涙の女性である。か弱き人の苦む聲、母性が破壞せられ女性が亡ぼさる慘酷、此幾百萬の人柱の犧牲の上に、モダンガールの服裝やブルヂヨアの別莊が出來、淫樂と罪惡と病氣と貧窮が世に充滿して來たのです。

サアみなさん！　聲高らかに歌ひませう。幾百萬の女工さんが全部一しよになつて歌ひ出す樣に力强く歌ひませう。曙の空が晴れやかに明けて來ました。

正義と愛とに燃ゆる同志よ、早やく〳〵我組合旗の下に集れ！　日の出も間近かです。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF IOWA

ないのですか。』
『グズ〳〵騒ぐと檢束だぞ！』
『サア檢束されませう。赤坊と一所に何處へなりと引つ張つて下さいサア』
『代表者を出せ。皆には逢へない。』
『私達二百人は三千人の代表者ですよ。皆が社長に逢ひませう。警官に用事はないのですから』
鋭い應酬に警官の顔は見る〳〵赤くなりました。
さすがの警官も、この勇敢な訪問隊には、ホト〳〵てこずりました。

かねが鳴る〳〵明けの鐘

ゐん〳〵と鳴つて居る。除夜の鐘が。血眼で利益を爭ふ人々の上に絹のサヤ〳〵と音して歩く盛裝の生ける屍の上に、そして塵と仕事屑に頭から白くなつて轟々と響く夜の工場の戰場にも、暗黒の中に細きカンテラに照らされつゝ、坑内作業の陰慘の中にもゐん〳〵と鐘の音が響き傳はつて來る。除夜の鐘です。

古き時代は新らしき時代に、暗黒は光明に、陰慘は壯快に、虐げらるゝ者は自由の聲朗かに歌ふ新天地への除夜の鐘です。それは如何なる惡魔も、如何なる横暴者も、如何なる大英雄もが、どうする事も出來ない大自然の曙を告ぐる天の聲です。

紫に黄に紅ゐに五色樣々な曉雲の眞中から、天地を生かす光りが堂々と登つて來る。闇烏は鷄に、そして雀の聲が萬物の目を爽やかな曉風によび覺す夜明けだ。

眠れる人よ起きよ！　夜明けの鐘が中空に高鳴る！　醒めたる人は起て！　天地は光りに滿ちて來た！

起ちたる人は集れ！　紅ゐの太陽は登つたのである。

集れる人々よ、堂々たる人類の世界を建設すべく進軍を開始せよ！

我等の組合旗は先登に進んで行く！　時は恰も昭和三年の年頭であり、諒闇明けの新春である。力全身に滿ち、麗光天地に滿ちて居ます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

光に向つて

あゝ解放の鐘が

日本紡工組合　宮下　好子

暁の空に解放を告ぐる鐘の音が鳴りひゞいてゐます。一九二八年の暁は、今ほの〴〵と明け初めました。希み多い翅をのべて、輝く光明にみちて。同志よ！　さあ手を固く結んで、光に向つて起ちませう。進む行手は、正義の道自由解放への道です。遙かの彼方に私達を迎へる赤旗がひらめいてゐますよ。因襲の夢をはらひのけて、自由の新らしい社會へと、私達勞働婦人の足並をそろへませう。

麗はしの友愛

製絲勞働組合　秋山たつじ

總同盟大會最後の日の事でありました。熱心に討議された議事も終り正に閉會せんとする時、一代議員の提議により、最近母堂を失はれた鈴木會長に吊意を表しました。喪中にもかゝわらず、我等同志のために、終始大會の議長の職責をつくされた會長に敬意を表しました。おゝその光景の壯嚴にも麗はしかつた事よ！　全代議員全傍聽者は總起立して天の母君に默禱を捧げた。その逝き給ひし母君こそ、我等の父鈴木會長を生み給ふた母君であります。即偉大なる勞働の父の母であり。私達の祖母様なのであります。苦難の途に咲く美しき紅き花をもつて、祖母様の靈を飾り慰めたのであります。この赤き花の咲く所に赤團結の實も結ぶでせう。

鐵瓶と藥鑵

紡織組合沼津支部
松本まつ江

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

近頃我支部の姉妹も、組合運動に大變熱心に働く方が多くなりましたが、まだ〳〵男子の方に比較すると劣つてゐる樣です。私は男子の方がこう仰有るのを聞きます『僕達は鐵瓶で、女は藥罐だよ』その譯は御察し出來ると思ひますが、藥罐は早く熱しやすくて、又早く冷め易いと云ふ意味です。女は物事に一時にかつと熱中するが又すぐあき易いと云ふのです！輕蔑の意味が含まれてゐる事は、辱しい事ではありませんか。私達勞働する女こそこの輕蔑からのがれなければなりません。固い意志を掴んで鐵瓶の樣にいつ迄も湯を湧きたぎらせる樣になりませう。

血盟の同志よ！

紡織組合橋場支部　秋山　政子

無茶苦茶なやり方で、會社は我支部の同志を苦しめ、脅かして組合を切り崩さうとあせつてゐる。しかししかし、組合は私達の親であり、私は組合の子供である、私達の城を死んで守らうではないか。血で染めた旗で屍を包まうではないか。總同盟の赤旗を更に〳〵高く掲げやうではないか。婦人組合員も前線同志會を作つて、決死の同志を募らう。血盟の同志よ！組合旗の下に集れ。

勞働婦人の使命

紡織組合沼津支部　酒井はなひ

私達は、もはやいつまでも昔の封建思想など愚にもつかない傳統的精神や思想に支配され、古臭い道德や習慣に左右されて居るべきではありません。勞働婦人の社會的地位の向上を計るために、私達の腦裡をさ迷ふてゐる保守的な考を根本から打破放棄して無產階級意識に目覺めなくてはなりません。そして男子勞働者と共に戰線に協同して絶えず根氣よく勇敢に戰ひ勞働婦人の眞の叫びと力とを現はしませう。これこそ我々勞働婦人の使命であり、義務であります。次に私達の最も注意すべき事は、たゞ未婚でゐる時丈の組合運動であつてはならないのです。私達に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

は一生貧乏の鎖はつきまとつてゐます。職工の妻になるか、小作人の妻になるかいづれにせよ家庭に入つた後迄も尚私達は戰ふ敵を持つてゐるのです。夫を持つた後共に戰線に立つ事は或は不可能かもしれません。しかし乍ら組合運動の精神によつて裏面から夫を激勵し、助力して夫の運動を理解して後の憂をなからしめる務こそ、本當にかくれた輝かしい奮鬪であります。妻である勞働婦人は直に實行して下さい。これぞ誠の正義の信念に生くる者の濶歩でなくて何でせう。

或る一日

紡織組合橋場支部　津村　ツナ

無理な工場づとめで遂に體をこわし床に倒れてもはや五日、今日はやつと起き上がれる樣になつた。明け放つた窓から仰ぐ空は一段と輝かしく、後れ咲きの紅菊が霜を帶びて美しく瞳を射る。ふつと美しさにうたれた瞬間、苦しい全ての惱みも忘れてしまふ。險しい戰ひに疲れ切つた心がしみ〴〵といとしまれる。自然の美しさのみが私達の可憐な慰め手である。ふと友の訪れの聲、おと子樣の姿が……。編物講習會の御誘ひだつた。親しい友二三人と連れ立つて支部の事務所の講習會へ行く。もはや先生がいらして優しく迎へて下すつた。一人一人手をとつて敎へて下さるので、私の心は嬉しさで一ぱいになる。遠く故里をはなれてゐる私達はいつも淋しいんだもの。今日から姉樣の衿卷を編み始めた。ずん〳〵進んで大分編んだ。講習してゐる有樣を寫眞にとつて貰つた。どんなに出來上るかゞ樂しみ。講習の後で、大阪の姉妹逹のストライキの話を聞き胸がおどり『勝つて下さい』と一生懸命に祈つた。早速健氣な大阪の姉妹へ激勵の手紙をかこう。あゝ本統に今日は喜びに滿ちた一日であつた。

沼津の同志と語る

日本繊工組合　後藤　光枝

沼津の同志と固き握手を交したのは冬近い一日でありました。始

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

めて逢ふ姉妹も同じ境遇が生んだ苦しみと惱みとを共にしてゐるのでそこには何のへだゝりもなかつた。會社では遠足を催して今日の茶話會の防げをしたけれど、會場に集る同志は六百人を越えて、元氣な事は私を有頂天にしてしまひました。方々の地にこうして伸々と我同志の芽が生えて勢よく生長してゐる。それはすぐ刈りとられる雜草ではなくて、深く地下に根を張り、生々と枝をしげらせてゐる大木です。大空高き理想を仰ぎ光へ、太陽へと手をさしのばしてゐる素晴らしい大木です。各地へこうした立派な組合の大木を繁らせ新らしい社會を建築する材料になりたいと私は切に思ひました。

『各地方へ種を蒔け、芽を伸ばせ。』一時的の運動では駄目です。種から芽を、芽から枝を葉を、更に花を實を、解放運動は、永久的に私達がこうした種を蒔く仕事ではないでせうか？

橋場支部の同志へ

紡織組合吾嬬支部
岡村　綾子

かへり見れば過ぎし一年、長きその一年、何と事多かりし事よ！世の有閑階級は、浮々と咲き亂れてゐる櫻にうつゝをぬかし、又は海水浴よ溫泉よと享樂を漁つてゐる春夏秋冬に私等陣營の多くの同志は、花を月を他に、險しい戰線くに血みどろの苦難をなめて戰つて來ました。

　思へば、三月十三日の大雪を蹴やぶつての我吾嬬支部の復歸大會は生涯を通じて忘れられない日でありました。六月五日の豪雨の日は、橋場支部四千五百人の奮起した日でありました。爾來、炎天の夏の日も、吹く風に淋しい秋を思はせる夕となつても、止む事なき資本家の魔の手と戰つてゐる橋場の姉妹よ！私達婦人の力が彼等重役を苦しめてやる事は出來ないのかしら？否々、出來ますとも、結束の如何はその勝敗を決するのです『冬來りなば春遠からじ』橋場の姉妹よ！輝かしい春の日は近づいてゐます。我等の春の日は、おゝそれは只々我等の手によつてのみ迎へられるのでせう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

勞働組合の話 (一)

齊藤健一

はしかき

皆さんは、勞働組合に加入して居られる。それで、この後、まだ組合に加入して居らぬお友達に、勞働組合のお話をして、加入をお奬めしなければならぬ義務があります。なぜでせう？それはこの「勞働組合の話」を讀めば分かります。お友達から、「勞働組合と云ふものはどんなものですか」と聞かれて、返事の出來ない樣な事があつては、立派な組合婦人として恥になりますから、是非終りまで讀んで下さい。

目覺め

私共は工場で働いて居りますが、色々な希望や不平があります。私共の給料や、働く時間や、寄宿舍の事に就いて、あゝもして貰ひ度いこうもして貰ひ度いと思ふ事が、ドッサリあります。けれども、元々私共の給料にしても、働く時間にしても、寄宿舍の色々な設備にしても、會社がひとりで、勝手に定めたもので、私共は其云ひなり次第に

知りたい言葉

ボイコット 野田爭議中總申眞をボイコットせよ！ 野田醬油會社をボイコットせよ！ と我々の同志組合員が盛に運動してゐる。で、ボイコットの意味は誰れでもわかると思ふ。これは不買同盟と云ふことである。今から五十年前英國アイルランドにボイコットと云ふ惡地主がゐて小作人を犬か馬のやうに虐めた。之を見るに見衆ねてパアネルと云ふ人が眞先になつて、ボイコットのやうな人非人の作物は一切買はない。また賣りもしないと云ふ同盟を作つて、之をボイコット同盟と言つた。これ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA

なつて働きに來た者であります。多少の不平や希望のあるのは、不思議はありません。

私共は會社の居候でも、ご厄介になつて居る宿無し者でもありません。立派に働いて居る勞働婦人です。私共の頂く給料は、惠んで頂くのでは無くて、私共の毎日の仕事の報酬であります。私共の働きに依つて、會社も、もうける事が出來ますし、世の中の人も、色々の品物を身に付ける事が出來る。私共はこの樣な誰れにも恥ずる處のない、否、働かない金持令孃よりは、ヅット立派な婦人であります。社會の爲めにも、國の爲めにも盡くして居る婦人であります。

この誇り、この名譽に目覺めることが、大切であります。さて、そう云ふ私共の日頃の生活はどうであろうか？　會社は私共にそう云ふ立派な婦人としてもてなして居るでせうか？　こう考へますと前に申した樣な、不平や希望が起きるのはあたりまへであります。

この考へが起きた時が、女工さんの目覺めて勞働組合に加入する時です。

團結

ところが、私達が、希望や不平を一人で會社に申しても、生意氣な女工だと云つて、監督から叱かられる位ひが關の山です。解雇にでもならなければ幸な方です。第一、工場長さんにお目に掛る事すら出來ま

がボイコットと云ふ言葉の始りである。

諸君野田龜甲萬をボイコットせよ。野田爭議團を應援せよ。

ユニオン、レベル　これはボイコットと違つて、勞働組合に理解を持ち、組合を公認する資本家の商品を多く賣らん爲、組合は組合章標をつけて、組合員（卽ち勞働者）は必らずこの章標のある商品を買ふことにする。

この章標がユニオン、レベルである。章標のない商品は買はないことになるから、これも組合を壓迫する資本家をボイコットすることになる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

せん。遠くの方で拜んで居る位です。
けれどもこゝに、一つの方法があります。それは、その工場の勞働者が、みんな集まつて、組合を作る事です。そうして、今までの樣に一人々々でなしに、その組合から代表者を選んで、色々な不平や希望を會社へお願ひする事になれば、會社も亦今迄の樣に、ニベなくハネつけたり叱りつけたりする事は出來ません。眞面目に私達の希望や不平に就いて考へて吳れるに違ひありません。こうして、私達がしつかりした組合をつくることが、「團結する」と云ふ事です。

ストライキ

こう申しますと、「私達が組合をつくつたからと云つて、急に會社がそんなに眞面目になつて私達の事を考へて吳れるでせうか」との疑ひがあるかも知れません。それは尤もな話です。而し、萬一私達の道理のあるお願ひを、無暗にハネつけたりする樣な、譯けの分からない會社に對しては、私達はストライキをやります。

始め私達が一人で會社に何をお願ひしても、駄目だと云ふのは、私達一人を會社が解雇しても、或は私達が一人で怒つて會社をやめましても、會社は少しも困まりません。困まるのは私達ばかりです。後釜の女工さんはすぐ他から雇入れます。ですから、會社も云ひ度ひことを云ひ張るのです。

新作 數へ歌

我等のつとめ
—親しき同志に贈る—

紡織組合吾嬬支部
岡村　綾子作

一つとや
人のためにはあらずして
己のためぞや自覺せよ。

二つとや
奮へよ我等の同志等よ
社會のために戰へよ。

三つとや
皆さん力のある限り
支部のためにつくしませう

四つとや
夜出て働く乙女子の
前途を互ひに考へよ。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF IOWA

けれども、私達が何百人何千人といつしよになつて、お願ひした場合に、前の樣にハネつけたならば、ストライキになるでせう。そうすると今度は會社も困まります。そこで、會社も餘り無理な事は云はなくなるのです。

ストライキは、昔は惡い事だと云ふので、法律で罰せられました。而し今ではストライキは、止むを得ない勞働者の權利であると云ふ事になつて、決して法律で罰せらるゝ樣な事はありません。

會社はお金を澤山持つて居ります。私達を雇つて居る雇主でありますから、色々法律で都合よく保護を受けて居ります。而し、私達は今日働かねば、今日困まる勞働者であります。資本家の樣に學問もありません。法律の保護も薄いのです。ですから、せめて勞働者には、ストライキをやること位ひを認めて貰はねば、立つ瀬がない許りでなく又、橫暴な資本家に反省を求める事も出來ません。

けれどもこゝで皆さんに間違へて貰ひ度くないのは、勞働組合は決して何でもかでも、ストライキをやらねばならないと云ひ張るものではありません。世間には勞働組合と云ふと直ぐストライキをやるものだと考へる人がありますが、大變な心得違ひです。勞働組合はいつもストライキをなるべくやらずに、私達の希望や不平を會社と話し合ひの上で、おだやかな中に、良くして貰ひ度いと心掛けるものです。(續く)

五つとや
何時もニコ〳〵活溌に
組合運動致しませう。

六つとや
武藏乙女のこの意氣を
社會全部に擴めませう。

七つとや
難儀をしてゐる同志等は
我等の力で救ひませう。

八つとや
優しき乙女の結束は
男子におとらぬ力有り。

九つとや
心は固く亂れずに
最後の勝利のある迄は。

十とや
十迄つゞいたこの歌を
よくかみしめて歌ひませう

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

勞働歌壇

闘ひのひまに

紡織組合吾嬬支部
岡村　綾子

花の如着飾るモガを見る毎に
我等の胸は憤怒に燃ゆる。

戰線に雄々しく立てる乙女子を
見る度毎に嬉しさの湧く。

薄青く吸取紙ににじみたり
總同盟のインクの跡は。

同志の便り

紀井　洋子

血と燃えし眞心こめて世を嘆く
若き同志のこの便りかな。

若き日の血をも肉をも削られし
この恨こそ誰に投ぐべき。

勞働哀歌

―籠の鳥―

紡織組合横場支部
田邊　サト

親に孝にと女工に來たが
孝行どころか不孝となる
やせおとろへて歸國する。

糸は切れ役わしやつなぎ役
つなぎ乍らに父母思ひ出す。
思ひ出すたび無情に糸は
思ひ切れとて切れて行く。

寄宿住ひは監獄ずまひ
一度なりとも世に出たい。
寄宿女工はどこへ行つてもわかる
籠よりだされてさゑずり歩く。

あまり威張るな工務さん
もとはお前も平男工。

籠の中より空うち眺め
あの星あたりが我家かな。

同じ勞働者であり乍ら
一方は犬だ資本家の犬。

工場は地獄の釜の中
かくとも知らずに喜び來たるに。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

勞働小品

或る日の斷想

紀井　洋子

それは××社主催婦人社會見學團のきらびやかな夫人令孃の一隊が、私達の工場を見學に來た日の夕方の事であつた。晝業をしまつてヤレ〳〵と部屋に歸るなり、まだ興奮が冷めきらぬ面持ちで、目には涙さへためて、お京ちやんと照ちやんが、夜業に出かけやうとする私の手を兩方からつかまへていま〳〵しそうに訴へ聞かせるのだつた。

『洋ちやん、まあ聞いて頂戴な、なんて馬鹿〳〵しい事なんでせう今日ね、工場を見に來る人があるからあたりを綺麗に片付けとけ、見に來た人をヂロ〳〵見てはいかん。決して無作法のない樣に氣をつけろ。仕事に一層精を出すんだぞつてね。それは〳〵きついお達しなのよ。一體何事かしら。誰が來るんだらうと思つてるとまあ腹の立つ、洋ちやん誰だと思つて？ケバ〳〵と着飾つた金持の女房や娘達ぢあないの、私云つてやりたかつた。『みすぼらしい女工をつかまへて、あなた方は優越感を滿足させにわざ〳〵來たのでせう。そのきらびやかな着物を作る爲に私達の姉妹は生命を磨りへらしてゐる。死に近づきつゝ働く私達も女、それを見物に來るあなた方も女只金があるからと云つて道ばたの棄犬でも見る樣なその目付で、穢はしいものにふれまいとする樣なその足取でよくも私達の前へ立たれたものだ。サア出て行け。私達は見世物ではないんだ』とね。

そうだ。私達は貧と病苦と死とに直面して、綿ぼこりに埋まつて働かなくては生きられない。このせつぱつまつてあえいでゐる者を尙見世物視して、ゆう〳〵と見物に來るブルジョアが許されてゐる世の中なのだ。この不合理、不正義に對する憤りは誰に、何に向つて投げつければいゝのか？　憤りにふるへる胸を抱き乍ら、私はやばつり鎖に引かれて、工場へと夜業に急ぐのだつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

家庭ノート

餅の話

餅は不消化で胃に惡いと云ひますが、御飯に比べて決して惡くはありません。唯、非常にキメがつんでゐて、量が多く胃に入りすぎるからよくないのです。程よい加減にたべれば身體を溫め、夜分小用の近い人や、息切れのする人にはよいたべ物です。又少量づゝ病人にたべさせると體の回復も早いものです。御餅をたべる時は、必ず大根下しか、納豆をそへてたべる事、消化を助け胸にもたれる事はありません。

餅の黒い黴は危險

お餅の黴は、赤と青とは害もありませんが、黒い黴は大變危險です。粉がちらばつて耳にでも入つたら、聾になります。燒いてすてるが安全です。

新らしくしたいもの

年が新たまつたのをよい折に、お勝手の布巾、厠の手拭、雜巾、ハタキなどを、新らしくしたいものです。小さい事ですが、家の氣持がサッパリします。

漬物についての心覺え

漬け物の鹽と糠の分量を記しませう。

今から漬けこんで二月にたべるのは、鹽二升から二升五合、糠七升。

三月のは、鹽三升　糠六升

四月のは、鹽四升　糠五升

五月のは、鹽五升　糠四升

六月のは、鹽六升　糠三升

七月のは、鹽七升　糠三升

暑い季節までもたさうと思へば、糠を少くして鹽

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

を多くしないと、酸ぱくなります。

古メリンスや、古靴下の利用法

古いメリンスは三分位の巾に切つて少し撚りをかけてかぎ針で小編か長編みかを編んで圓い敷物を作ります。火鉢の下にしいたり、雜巾の代りに玄關口や勝手元の上り口において足拭きに便利です。古い靴下は横に五分位の幅でぐる〳〵と切つて長い紐にして前の様に編むと結構二度のつとめが出來ます。

卵の殼

卵の殼にも使ふ道があります。細く砕いて、瓶の中を洗ふにいゝし、鍋類を洗つてもいゝ。植木をうゑる時に底にしくと素敵な肥料になります。

キツコーマン醬油を使はない様にしませう

醬油キツコーマンは野田醬油會社で作つて居ります。即、我關東釀造野田支部の兄弟姉妹が九十日餘り戰つて居る會社です。長年、勞働者を虐げて來た會社、そして今尙あらゆる權力をもつて私達の兄弟を苦しめゐる會社、その會社の作つた醬油は、私達の臺所では一滴も使はれない筈です。臺所からキツコーマンを驅逐しませう。家庭婦人の私達は、こう云ふ方法で同じ境遇の兄弟姉妹を助けませう。其代品として、甲子、新社會と云ふのが、質と云ひ、價も安く、キツコーマンに劣りません。同じ釀造組合の組合員が造つた品物です。切におすゝめします。

總同盟婦人部の事業部を御利用下さい

事業部では昨年末から、和服の仕立を始めて居ります。ずつとお安く、早く、親切を旨として居ります。どんなつぎをあてるのも叮嚀に致しますから御遠慮なく絹物木綿物を問はず、御依頼に應じます。寄宿の姉妹方に特にどし〳〵御利用を願ひます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

社會講談

女は強し

藤原伊之助

トントン〳〵。

「ハイ、今頃誰方樣で御座いませう？」

「わしじや、宗吾ぢや、一寸此所を開けて呉れ。」

擬ふかたなき夫の聲音に、草履はく間ももどかしく、四方を憚り雨戸を開け、

「丹那樣、よくまあお歸り……」と云ふも涙聲……

「おさんか、お前も無事で何よりだ。してお母樣は」

「あい、四五日以前より、お風邪の氣味で臥つて居られます。何んなら一寸お起し申しませう」

「いや〳〵、夫には及ばぬ。御强い樣でも女氣の、お愚痴の出ない限りでもない。憖じいお眼にかゝらずに歸るとせう。私も江戸表へ出て以來思ふ願もはかどらず、死を決した事も幾度か、此度はからずも上野山內學雲院僧正の御院代圓樹樣の御情により、愈々將軍樣へ御直訴する事になりました。云ふ迄もなく之は御取上げになると成らぬとを問はず、當人は磔刑になると決つたもの、だが此儘にしておいては、自分以外の親

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF IOWA

子眷族に難儀のかゝる事は定まつたこと、夫れ故、其方を離縁し、子供は勘當、お母様とは親子の縁を絶つて、此宗吾の人別も消して來いと云はれ、遙々人様の御厄介になつて歸つて來ましたのぢや。サ、此所に一切の書付と僅か乍らではあるが金子がある。何かの足しにおしなさい。

いかに村人の爲とは云へ、飽きも飽かれもせず、永年連添つて來た其方との永の別れ……身を切らるゝ程辛くも思ふが、かうしておかねば、一家は鏖殺しにされねばならぬ。つらからうが、これおさん私の胸の中を察し、何んにも云はず、承知して呉れ……』さしうつむきつゝ聽いて居たおさん、

『はい、御話はよく解りました。苦勞を共にするのが夫婦の情、それに何んでせう、夫が磔刑になるといふのに、其妻がノメ／＼去り状頂いて後に殘ると云ふのは、餘りにも情け知らずの様に御座いますが、今此處で夫婦揃つてお仕置きを受けましたなら、御年寄られたお母様、並に三人の子供が身の上……水臭い奴と思召すかは知らね共、一時私は生き殘り、後々の仕末を付けた上冥途とやらへ參り御詫びを致します程に、何ふか後の事は心配なく領分の衆を助けて上げて下さいまし。』

『おさん、よく云つた。若し其方に泣かれでもしたらと、夫ればかり案じて居りました。せめて宗平が一人前になる迄は定めし苦勞もあるであらうが、何うか辛棒しておくれ。ではこれが永の別れだ……』

『あの……丹那様、決して永くお引留めは致しませぬ。せめて寢てゐる小供の寢顔を一眼なり共見て行つてやつて下さいませ。』

衆の爲に、難に赴く義心鐵膽の宗吾も、恩愛の絆断ちがたく、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

「では、他斷ながらたつた一目……」
足音忍びつゝ、次の間へ、無心なる子供がいと安らかな寢姿が……
「丹那樣、宗松も二三日前から蟲が起つた樣で御座いましたが、今日は大分おとなしくなりました。そして三之助もこんなにムク／＼肥えて居ります」と、懷開けて差し出す三男三之助、
「うむ、これも皆其方の丹精……」
可愛ものよと頰づりなし、思はず落とす一雫あゝこれが親子夫婦が一世の別れかと思へば、如何に氣强い妻のおさんも、思はず宗吾の手を握りしめ、遂にこらへず歔り泣く……折から居間の襖をさらつと開け立ち出たる本年六十七歲の母のお常、
「オヽ、これはお母さん、御病氣との事、御氣分は如何で御座いますか？　實は一寸なり共お眼にかゝり御恩になつて御禮を……」
「イヤ／＼、とつて付けた樣な其お世辭聞きともない、其方の樣な未練者は先代與左衞門殿に成代り、この母が今改めて勘當ぢや……」
「エツ、お、お母樣、何を仰有るので御座います。罪咎もない丹那樣を御勘當とは、餘りで御座います。丹那樣は多くの人の爲に、此二十日終ひ御成りの當日に御直訴して、磔刑になる御覺悟、もし、お母樣初め私共に難儀がかゝる樣なことあつてはと、見張り嚴しい其中を生命がけで御歸りなされたので御座います。譯も聞かずに勘當とは……」

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

『お前の知つた事ではない。默つておいなでさい。宗吾、其れ程大事なお前の身體なら、何故お前は歸へんなすつた……』『サ、、それは……』

『親子の難儀位を氣にかけて、もしお前が捕つたなら、御領内三萬餘人の人々の難儀を誰れが救ひます。世の例にもある通り、大事の前の小事とやら、戸外へ出てもならぬ身が、妻子の顏を見に歸るなど、呆れ返つた大馬鹿者奴、其んな料簡で直訴しようとは、をこの沙汰、顏を見るのも蟲ずが走る、とつとと、此所を立去れ……』と、どんと腕を突かれた宗吾郎、思はず土間に轉げ落ち、其儘そこへ兩手を突き、

『お母樣、あ、ありがたう御座います。宗吾、百萬の味方を得ました心地、もう何んにも申上ませぬ。隨分御體御大切に遊ばしませ。おさん後を頼んだぞよ……』

『ハイ』とは云つたが妻のおさん、母の心を汲み兼ねて、うろ／＼なせるいじらしさ……

『宗吾、まだ去らぬか、エ、こゝな未練者奴が』と、雨戸を開けて、戸外へどんと突き出し、袖かみしめた母親は……

『宗吾、定めし無情な母ぢやと思ふであろうが、なまじい優しい言葉をかけたなら、其方の心がにぶらうかと、心を鬼に邪劍な仕付ち、ゆ、ゆ、宥してお呉れ宗吾郎……』

四方はゞかる忍び泣き、初めて知つた母の心、妻のおさんもわつとばかりに泣き倒れる。

『これおさん、泣いてゐる場合ではない。せめて其れ、其所の高窓からでも、宗吾の後姿を……』と云ひ、

『宗吾、定めし無情ない母ぢやと思ふであらうが、なまじ優しい言葉をかけたなら、其方の心がにぶらうかと、心を鬼に今夜の仕打ち、宥してお呉れ宗吾郎……』

四方はゞかる忍び泣き、雪はしん／＼と夜は更けて行く。

（をはり）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF IOWA

新年を迎へて更に奮闘を祈り上ます

日本勞働總同盟本部
日本勞働總同盟婦人部

關東勞働同盟會

▼東京聯合會
東京鐵工組合
日本織工組合
中央合同勞働組合
出版印刷勞働組合
東京革工組合
運輸勞働組合
紡織勞働組合
選友同志會
自働車勞働組合
新聞從業員組合
八王子勞働組合
▼神奈川聯合會
神奈川鐵工組合
セメント勞働組合
東京電氣從業員組合
製材勞働組合
石油勞働組合
橫須賀勞働組合
關東釀造勞働組合
信州交通勞働組合
岩手合同勞働組合
諏訪合同勞働組合
全日本製絲勞働組合
埼玉勞働組合
秋田製材勞働組合
札幌勞働組合

關西勞働同盟會

▼大阪聯合會
大阪金屬勞働組合
電線工組合
大阪合同勞働組合
大阪印刷出版勞働組合
大阪紡織勞働組合
▼尼崎聯合會
尼崎金屬勞働組合
尼崎硝子工組合
尼崎合同勞働組合
尼崎木管工組合
▼灘聯合會
灘製樽工組合
灘輪竹工組合
名古屋勞働組合
和歌山勞働組合
和歌山製材製函勞働組合
▼中四聯合會
因島勞働組合
玉造船勞働組合
向島造船勞働組合
德島勞働組合
▼製綱勞働組合
▼朝鮮及樺太等各地個人會員

昭和二年十二月二十八日印刷
昭和三年一月一日發行
第三冊
定價二十錢
編輯兼發行者 東京府荏原郡荏原町戸越四八九 松岡駒吉
印刷者 東京府荏原郡荏原町戸越五〇五 白井砧吉
印刷所 東京市芝區三田四國町二 日本勞働總同盟出版印刷勞働組合
發行所 東京市芝區三田四國町二 日本勞働總同盟本部
電話高輪 三二九〇番
振替東京 三一五七番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF IOWA